

米軍基地関係特別委員会記録  
<第1号>

平成26年第3回沖縄県議会（6月定例会閉会中）

平成26年8月25日（月曜日）

沖 縄 県 議 会

## 米軍基地関係特別委員会記録<第1号>

---

### 開会の日時

年月日 平成26年 8 月 25 日 月曜日  
開 会 午前10時 1 分  
散 会 午後 1 時34分

---

### 場 所

第 4 委員会室

---

### 議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立  
(辺野古でのボーリング調査等の強行に抗議し、新基地建設工事の即時中止  
を求める意見書について)

---

### 出 席 委 員

委 員 長	新 垣 清 涼 君
副 委 員 長	又 吉 清 義 君
委 員	中 川 京 貴 君
委 員	仲 田 弘 毅 君
委 員	具 志 孝 助 君
委 員	仲宗根 悟 君
委 員	新 里 米 吉 君
委 員	玉 城 義 和 君
委 員	吉 田 勝 廣 君
委 員	嘉 陽 宗 儀 君

委員 呉屋 宏 君  
委員 比嘉 京子 さん

委員外議員 なし

---

### 欠 席 委 員

なし

---

○新垣清涼委員長 ただいまから、米軍基地関係特別委員会を開会いたします。  
本委員会付議事件に係る「辺野古でのボーリング調査等の強行に抗議し、新基地建設工事の即時中止を求める意見書」を議題といたします。

休憩いたします。

(休憩中に、意見書を提出する緊急性に疑問があると主張する自民党及びそうぞうと、意見書を早急に提出すべきと主張する野党との間で緊急性の有無等について議論が交わされた。その中で、そうぞうの呉屋委員が、意見書の提出等について会派調整がなされていない状況であり、これ以上同席することはできないと発言し、退席。その後、緊急性の有無等について再び議論が交わされる中で、自民党も持ち帰って検討すると発言し、退席。これに対し、野党から、自民党が持ち帰った内容が不明であることから、委員長がその内容を確認すべきとの発言があり、委員長が自民党と調整することとなった。)

○新垣清涼委員長 再開いたします。

暫時休憩いたします。

午前10時49分 休憩

午前11時26分 再開

○新垣清涼委員長 再開いたします。

休憩いたします。

(休憩中に、自民党から、会派で話し合った結果、意見書の提出等について、今週いっぱい自民党で協議させてほしいとの報告があった。これに対し、野党から、今週中に委員会を開催すべきと考えているので、協議を早目に終わらせるよう、もう一度調整してもらいたいとの発言があり、再度、自民党で調整することとなった。)

○新垣清涼委員長 再開いたします。

暫時休憩いたします。

午前11時41分 休憩

午後1時22分 再開

○新垣清涼委員長 再開いたします。

休憩いたします。

(休憩中に、自民党から、28日の午前10時または午後3時に議員総会を開いて意見書の提出等について協議することとなったとの報告があった。これに対し、野党から、午後3時に議員総会を開くのであれば、同日の午後4時に委員会の開催は可能ではないかとの発言があり、委員長が自民党の確認をとった上で、28日の午後4時に委員会を開催することを決定した。)

○新垣清涼委員長 再開いたします。

「辺野古でのボーリング調査等の強行に抗議し、新基地建設工事の即時中止を求める意見書」を議員提出議案として提出することについては、一旦持ち帰って検討したいとの意見がありますので、そのようにいたしたいと思います。

次回は、8月28日 木曜日 午後4時から委員会を開きます。

委員の皆さん、大変御苦労さまでした。

本日の委員会は、これをもって散会いたします。

沖縄県議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

委員長 新垣清涼